



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第29号

平成20年4月15日

あした元気になあれ

長野市民病院
の理念

1. 命のいとおいさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります

地域がん診療連携拠点病院

病院機能評価認定病院

臨床研修病院



増改築事業完成を迎えて

財団法人長野市保健医療公社理事長
長野市民病院病院長 竹前紀樹

平成15年度から進めてまいりました増改築工事が完成し、去る3月23日(日)長野市長をはじめ約70名のご来賓者等にご出席いただき、100床増床工事竣工記念式典が盛大に開催されました。無事増改築事業完成の日を迎えることが出来たのも、関係する全ての皆様のご理解とご協力の賜物であり、心から御礼申し上げます。平成7年6月の開院以来、がん診療、脳血管疾患などを主体とする急性期疾患に対して高度最先端医療の提供に努めてまいりましたが、今後は長野市北部地域の中核病院として一層の役割を果たすこととなります。

特にがん診療については、高性能のMRIの設置、外来化学療法センターの拡充などにより診療体制を整えました。今後とも「地域がん診療連携拠点病院」としてがんの専門医療の充実を力を注いでまいります。

また、開院当初から救急告示病院として、救急医療を行ってまいりましたが、今回ICUなどの重症病床を集約し、救急科を設置することで、救急外来部門を拡充し、ヘリポートの設置、24時間365日体制の救急センターが稼働開始いたしました。併せて、長野市急病センターの機能移転を受け、「長野市民病院・医師会急病センター」として、長野市医師会との協働により初期救急医療も行ってまいります。

長野市民病院は今後も地域の医療機関と連携して市民の皆様が安心して暮らしていただけるよう、高度かつ安全、良質な医療の実現に努力してまいります。今まで以上のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

竣工引渡し式

平成20年2月22日、平成15年度より進めて参りました増改築事業が完了したことに伴い「竣工引渡し式」が市民健康ホールで行われました。受注者の各建築JV（企業共同体）より発注者代表の長野市役所市民病院課長へ設計書類等の引渡しが行われ、長野市民病院の指定管理者である竹前長野市民病院長へと引継ぎされました。また、長野市（発注者）、(株)久米設計（設計監理者代表）、(株)北野建設（施工者代表）それぞれの代表出席者の方よりご挨拶をいただきました。



救急センターオープンイベント

どの勉強会を積極的にに行い、病院全体として救急医療に関わるスタッフの教育強化を図っております。今後、急性期医療を担う地域の中核病院として、地域の皆さまに安心して暮らしていただけるよう救急医療体制の充実を進めてまいります。

4月から長野赤十字病院内にあった長野市急病センターの機能が移転し、「長野市民病院・医師会 急病センター」として、長野市医師会との協働により初期救急医療を行うこととなり、文字通り長野市北部地域を中心とする救急医療の拠点としての役割を担うことが期待されております。また、ドクターヘリ、防災ヘリ、県警ヘリによる患者搬送の受入及び転院搬送依頼の運用も可能となりましたので、今後広域災害時にも対応できる体制を整えてまいります。そして、ICLS（医療従事者のための蘇生トレーニングコース）な



急病センター 機能移転について

～365日初期救急医療に対応～

長野市医師会会長 高橋 俊博

平成20年4月1日より、長野市民病院内へ長野市急病センターの機能が移転し、「長野市民病院・医師会 急病センター」として稼働を開始いたしました。

救急医療は今後ますます繁忙となると思われませんが、長野市北部地域の救急医療の拠点として長野市民病院と協力し、初期救急医療の役割を果たしてまいり所存です。

なお、市民の皆様方におかれましては、救急医療の趣旨をご理解いただきながら、体調不良時には早目にかかりつけ医を受診していただく等、適正な急病センターの運営にご協力いただきますようお願いいたします。

長野市民病院・医師会 急病センター

診療時間(365日)

内科・小児科系 午後7時～翌朝6時

外科系 午後7時～午後11時

TEL 026-295-1291

第5回 長野市民病院 市民健康講座

去る2月16日(土) THE SAIH OKUKAN HOTEL (長野ホテル犀北館)にて、第5回長野市民病院市民健康講座を開催いたしました。

今回は、平成19年1月に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けてから3度目となる開催で、「肝臓がんの治療について」をテーマに講演会を行いました。当日は、275名の方に参加いただきました。

第1部では、「肝臓にならないためのABC」と題して、信州大学医学部内科学・消化器内科教授 田中榮司先生の講演がありました。内科的な立場より、肝炎の診断、治療法の選択、肝臓に良い食事などにつ



(講師：国中先生)



(講師：幕内先生)

いて分かりやすいスライド資料とともにお話をいただきました。なお、肝臓を早く見つけるには定期的な検査を受けていただくことが重要になるとのことでした。

第2部では、「肝臓がんの治療について 外科の立場から」と題して、日本赤十字社医療センター院長 幕内雅敏先生の講演がありました。主な治療法としては肝切除、肝移植があり、安全性、根治性の面からそれぞれの長所・短所について、大変分かりやすいご説明をいただきました。なお、肝臓は特に再発率が高いので最初の治療法の選択が重要になるので、医療機関の選択や担当医

第2回 病院祭開催のご案内

平成20年5月31日(土)に開催します。
健康増進・疾病予防に役立つイベントや地域のお子さんなどによる楽しい企画をご用意しております。
普段見ることができない医療機器の見学や様々な体験ができますので、ぜひ気軽にご来院ください！

時間 10:00~15:00 **場所** 長野市民病院



入場無料
申込不要



第6回市民健康講座

11:00~12:00 (1F 情報ラウンジ)

講演会 「皮膚がんについて」長野市民病院 皮膚科統轄科長 斉木 寛

各種イベント

- ★和太鼓、柳原小学校合唱部による合唱、チアダンス
- ★模擬店(焼きそば等) ★キッズコーナー
- ★各種体験コーナー(AED、介護、顕微鏡観察、車イス、妊婦・高齢者疑似、手洗いチェック等)
- ★検査、レントゲン装置等の施設見学ツアー
- ★肩こり・腰痛ストレッチ ★骨密度測定、ABI(動脈硬化度)測定
- ★就職相談(看護師) ★ボランティアによるバザー ★高規格救急車の一般公開



特別ゲスト:オスマン・サンコン氏(介護ヘルパー2級資格あり)

- ★11:00~12:00 「未来のお医者さん・看護師さん集まれ」(小中高の学生及びその保護者)
- ★13:00~14:00 オスマン・サンコン氏による講演会(一般対象)
- ★14:00~14:30 チャリティーオークション
- ★14:30~15:00 オスマン・サンコン氏によるサイン会



との十分な相談が重要であるとのことでした。
当日会場でご協力いただきましたアンケートでは、次回の講演内容について多数のご要望をいただきました。

た。今後もこの市民健康講座を継続し、地域の皆さまへ保健医療に関する情報提供を行うとともに、地域がん診療連携拠点病院としての責務を果たしてまいります。

医師・看護師 募集案内

医師募集

1. 求人内容 ※随時、受付しています

- 救急医(数名:専従・兼任)
- 内科医(消化器科、循環器科、呼吸器科、腎臓内科等)
- 外科医(消化器外科、呼吸器外科・乳腺外科等) ●腫瘍内科医
- 小児科医(女性医師のフレキシブルな勤務歓迎します)
- 放射線治療医 ●緩和ケアに興味がある医師 ●健診医
- 整形外科医 ●婦人科医 ●総合診療医 ●麻酔科医
- 脳卒中に興味のある医師(SCU開設につき) ●脳神経外科医
- 女性専門外来担当医(パート勤務可) ●後期研修医:数名
- 詳細および上記以外の診療科についてはお電話にてお問合せください。

2. 勤務・福利厚生等

- 勤務条件:基本的に当院の規程によりますが、年齢、経験に応じて、勤務形態や待遇を考慮します。(パート勤務歓迎)
- 休日:土日祝、年末年始休暇、リフレッシュ休暇有
- 認定医、専門医等取得の指導・支援体制も整っています。
- 学会等にも計画的に参加できます。
- 託児所有(24時迄託児可能)

医師修学生募集

医学生修学資金貸与制度等の開始について

長野市民病院では、医師の確保と定着を図るため、医師資金貸与制度を設けました。

◆修学資金

(対象)原則として医師免許を取得した年の4月から医師(初期研修医)として市民病院に勤務しようとする意思のある医学生。

(金額)月額22万円

◆研究資金

(対象)医師免許取得後3～5年目までのいわゆる後期研修医のうち、市民病院に2年以上勤務しようとする意思のある者

(金額)2年以上勤務見込200万円、3年以上勤務見込300万円

※両資金とも返済免除規定あり。

詳細はお電話にてお問合せください。

看護師募集

1. 当院看護部の特徴

- 7:1看護配置基準
患者様に手厚い看護と働きやすい環境をめざします
- 充実した教育研修
院内外の研修・研究会等計画的に参加できます
- プリセプターシップを採用
- 専門性も高められます
認定看護師が5名在籍しています

2. 求人内容 ※随時、受付しています

- 正看護師(正規職員)
交替制勤務可能な方(60歳未満)
- 正看護師(非正規職員)
交替制勤務ができない方、パート勤務希望の方も歓迎



3. 勤務・福利厚生等(正規職員)

- 勤務形態:変則3交替制(勤務帯は以下のとおり)
8:30-17:15、12:15-21:00、20:45-8:45
- 寮完備。託児所有(24時迄託児可能、全職員利用可)
- 育児休暇3年迄取得可
- 社会保険:健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

4. 看護師就職説明会のご案内

- 日程:5月18日(日)、5月31日(土)、6月21日(土)、7月13日(日)
- 時間:9時開始
- 場所:5月18日、31日、6月21日はホテルメトロポリタンで説明会后、病院へ移動し院内見学(7月13日は未定)
※事前に下記宛にお電話でご予約願います。
026-295-1199(看護部:内線3204)

看護師免許をお持ちの在宅の方、 キャリアを続けませんか?

『看護師再就職支援セミナー』

限られた時間でも勤務を続けていれば、本格的に復帰したい時の不安も軽くなります。当院では、子育て中のお母さん看護師(6時間パート)や自分のキャリアプランを持って働いている日勤看護師(8時間勤務)等が外来や病棟の各職場で活躍しています。今すぐの復帰でなくても、今後の参考にお気軽にご参加ください。

全5日間のプログラムとなります。

H20年度の日程は、当院ホームページをご覧ください。

参加の申込や勤務のご相談は長野市民病院看護部へお気軽にお問合せください。
(内線3204)

随時見学可能です。

見学や応募等、どうぞお気軽にお問合せください。

〒381-8551 長野市富竹1333-1

TEL:026-295-1199

ホームページ:

<http://www.hospital.nagano.nagano.jp>

総務人事課人事担当(内線4400)

E-Mail:career@hospital.nagano.nagano.jp



日本で呼吸器外科が始まったのは、有効な薬剤がなく不治の病といわれた肺結核に対して、今では想像を絶する手術が行われた昭和10年代です。現在では、肺がん手術が主体となり、病院の実力もその手術数や治療成績で評価されるようになりま

呼吸器外科で扱う疾患

呼吸器外科統轄科長 西村 秀紀

呼吸器とは、言うまでもなく主に肺を指します。胸の中に心臓を取り囲むように左右の肺があり、右は上、中、下葉の3つの肺葉に、左は上、下葉の2つの肺葉に分かれ、肺がんの手術ではがんのある肺葉を切除し、決められた範囲のリンパ節を取ります(リンパ節郭清といえます)。肺を切除すると呼吸が辛くなるようなイメージがありますが、肺葉を一つ切除しても日常生活にはほとんど支障を来さず、手術前とほぼ同様の生活がで

きます。

肺を切除するためには胸を開けなければならず、これを開胸といいます。標準的な開胸方法は、肩甲骨の背中側から乳頭近くまで切り、肋骨も切ります。このため、手術創が大きいだけでなく、痛みやしびれが久しく続き、筋肉の損傷による筋力低下も生じます。

肺がんは高齢者や喫煙者に多いのが特徴です。肺がんの大きさ、位置、喫煙などによる呼吸機能の低下などによって、開胸や手術の方法は変わりますが、最近では胸腔鏡を用いて筋肉の切る範囲を減らし、肋骨を切らないようにするなど、身体への負担を少しでも和らげるよう心がけています。

また、麻酔科の協力です。手術後の痛みを軽減して早期離床および退院を図っています。その結果、開院した10年程前の手術後の平均入院期間は約3週でしたが、最近では10日程に短縮しています。今後日本人が肺がんに罹患する数は増える一方と予想されていますが、呼吸器内科や放射線科、麻酔科と密接な関係を保ち、治療(根治性)を求め、加えて患者さんに優しい手術ができるよう努力していきます。

平成20年3月より

リンパ浮腫外来を開設しました

緩和ケア認定看護師 リンパ浮腫治療セラピスト 下谷 由紀子

リンパ浮腫とは、主にがんのリンパ節転移や多くは乳がんや子宮がん、前立腺がんなどの手術や放射線治療後にリンパ液の流れが滞ることや手や脚などに起こる浮腫を言います。一旦発症すると治りにくいことや蜂窩織炎などの合併症が起こりやすくなる為、複合的理学療法(スキんケア・マッサージ・ストレッチングや包帯での圧迫・適度な運動)という治療を行いながら、上手につき合っていくことが大切になっていきます。その治療は保険適応外の為自費となりますが、平成20年4月からは、ストツ

キングなどの弾性圧迫衣が療養費として認められるようになり、僅かですがリンパ浮腫でお悩みの患者様の負担が軽減されるようになって来ています。リンパ浮腫外来は一人当たり60〜90分間の時間を設け、患者様ひとりひとりに合った、オーダーメイドのリンパ浮腫とのつき合い方を見つけていく支援を目指しています。



看護週間

イベントのご案内

長野市民病院では、看護週間にちなんで下記のとおりイベントを開催いたします。皆様お気軽にご参加ください!!

開催期間：平成20年5月12日(月)～15日(木)

<午前の部> (期間中毎日9:00～11:30)

場所：エントランスホール (予定)

内容：看護に関する相談
各種測定 (体重測定、体脂肪測定、動脈硬化測定、腹囲測定)

<午後の部> (期間中毎日13:00～15:00)

場所：エントランスホール (予定)

内容：当院看護師による下記内容の実演・実技
12日(月) メタボリックシンドロームについて(予定)
13日(火) AED (自動体外式除細動器)
14日(水) AED (自動体外式除細動器)
15日(木) メタボリックシンドロームについて(予定)

院長の清水先生は中野市のご出身で、新潟大学医学部をご卒業され、山梨の病院での2年間の研修後、長野中央病院、北海道の勤医協中央病院、札幌医科大学病院、国立がんセンター中央病院などで研修されました。その後、長野中央病院での約11年間の勤務を経て、平成9年6月から開業されておられます。

親戚に医師が多く、小さい頃より医療と身近に接する機会が多く、学会の話など興味を持って聞かれていたそうです。また、祖母が中学生の時に脳卒中で入院しており闘病生活を目の当たりにして、何とか病気で不幸な状況におかれている人達を救いたいという気持ちが医師を志したきっかけだそうです。

趣味は、読書(時代小説)、スポーツ観戦(特に野球観戦)などで、時間に余裕が出来たら東京ドーム観戦もしたいとおっしゃっていました。

医師になって良かったことは、命を預かり責任が大きく厳しい職業であるが、患者さんから感謝していただけることが1番の喜びだそうです。また、在宅の往診も状態により受診できない人も多いので、可能な限り携わっていきたいとおっしゃっていました。なお、開業医は特に機動力が大事であり、実際の現場を見て患者さんの生の姿を見ることが重要だと強調されました。

市民病院に望むことは、可能な範囲で重傷度、患者さんの希望を考慮していただき開業医が入院をお願いした場合にご協力をお願いしたいとのことでした。

病診連携という仕組みの中で信頼関係を大事にし、また、市民病院で開催される登録医が参加出来る勉強会にも沢山出席していきたいと意欲的に語られました。



登録医制度による地域医療連携システムが平成15年4月にスタートしてから市民病院へ紹介いただいたり、市民病院から地域の診療所に逆紹介したりするケースが増えています。
なお、登録医の一覧が玄関に掲示されていますので、ご覧下さい。この欄では、日頃お世話になっている登録医の医師を順次紹介してまいります。



No.15

みなさまの声

入 院が長くなったりするとたまに食欲不振になります。ラウンジでも食べて残った汁と麺をどくに捨てたらいいのかわかりません。お見舞いの方々が残した汁物の処理にお困りの方が多いのではないのでしょうか。お弁当の残り等は当然持ち帰るべきでしょうか、汁物は持ち帰りが難しいと思います。

◆回答 病棟ラウンジの給湯コーナー流し台に、残食等を捨てる「水切り三角コーナー」を設置しましたのでご利用ください。南館病棟につきましては、流し台に専用受けがありますので、そのままお捨てください。給湯コーナーに「痰」を捨てる方が

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さまから様々なご意見・ご要望をいただいております。毎月、貴重な意見を集約して職員に回答できることから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

精

神科を開設してほしい。

◆回答 現在のところ、精神科を開設する予定や計画はございません。また現実的な面では、病棟等の設備面からも難しく、また精神科医の確保も非常に困難な状況ですのでご理解いただきますようお願いいたします。

手

術の付き添いで来院しました方が、家族部屋が1つしかなく、手術中に待っているとき、他の家族の方もいて、狭くて大変でした。もともと家族部屋があるとありがたいです。

◆回答 ご不便をおかけしております。家族室(畳部屋)はご指摘のとおり広くありませんので、他にお待ちいただける場所としましては、病棟内にラウンジがございます。また手術室の隣にはご家族の控室がございます併せてご利用くださいますようお願いいたします。

ミニコンサート

平成20年1月17日(木)、エントランスホールにて、「彩の会」のメンバーの皆さんにより「新春 琴・三弦コンサート」が開催されました。曲目は夕影の島、三弦独奏曲、雪の花、舞踏組曲より演奏が行われました。優しく美しい琴の音色に、お集まりいただいた約50名程の患者さんもうっとり耳を傾けておられました。



『医療連携のつどい』

去る2月12日(火)に「平成19年度長野市医師会・医療連携のつどい・顔の見える連携をめざして」がメルパルク長野にて開催されました。会員間の連携強化に向けて、開業医や勤務医ら約200名が集まり、市内の基幹病院9施設が自院の特徴を説明されました。

当院は宗像康博副院長が「長野市民病院の救急体制」について発表

いたしました。昨年12月に新しい救急センターが完成し、4月から長野赤十字病院内にあった長野市急病センターの機能が移転され、「長野市民病院・医師会 急病センター」として、長野市医師会との協働により初期救急医療を行うこととなりました。また、ドクターヘリ、防災ヘリ、県警ヘリによる患者搬送の受入及び転院搬送依頼の運用も可能となり、文字通り長野市北部地域を中心とする救急医療の拠点としての役割を担うことが期待されます。なお、4月からは救急専任医師を1人確保できましたが、救急医療業務は今後ますます繁忙になると思われますので、医師会員の皆様にさらなるご協力を求めました。



CPCの開催

去る3月10日(月)夜に第5回CPC(臨床病理検討会)を開催いたしました。



した。CPCとはご家族のご理解により、死後解剖をさせていただいた症例について、病院で行われる、複数の臨床科と病理医や検査医が合同で行う討論形式の症例検討会であり Clinico-pathological conference の略です。この会には医師だけでなく、検査技師、放射線技師、薬剤師なども参加します。また、開放型病院である当院の趣旨にご理解、ご賛同いただいている地域の先生方(登録医)にもご参加いただいています。

CPCでは主に普段の検査や画像では分からない希少な症例について取り扱うことが多いのですが、今回は「胃がん術後に電撃的な経過をとった症例」というテーマで、外科沖田医師より症例提示がなされ、臨床病理科保坂医師が病理医の見地より発表を行いました。外部の医療機関からご参加いただいた先生を含め、約40名程の出席者により活発な討論がなされました。

貴重なご寄付を
ありがとうございました！

平成19年度に、市民の皆様や団体様からお寄せいただきましたご寄付を紹介いたします。

たくさんのご寄付をいただき、誠にありがとうございました。ご寄付いただきました物品は、大切に活用させていただきます。

| 日付 | 寄付者氏名 | 寄付内容 |
|---------|--------------|-----------------|
| 平成19年6月 | 藤原 充様、美智子様 | 車椅子 5点 |
| 8月 | 林 五郎 様 | 写真 1点 |
| 9月 | 信越ビル美装株式会社 様 | 車椅子 10点 |
| 10月 | 竹内 敏礼 様 ご家族様 | 絵画「鏡池」 |
| 10月 | 水上 義昭 様 | 書籍「矢島渚男俳句散歩」 |
| 11月 | 武井 淳子 様 | 生花 |
| 12月 | 加藤 恵美子 様 | 記念樹(マロニエ) |
| 平成20年1月 | 土谷 泉 様 | 絵画 他 |
| 2月 | 宮本 富子 様 | リトグラフ(シャガール) |
| 3月 | 株式会社本久 様 | AED 1台、電動ベッド 2台 |
| 3月 | 南部 慶明 様 | 石像、金一封 |

